

平成 27 年 10 月 15 日

各 位

いちごグループホールディングス株式会社（呼称 いちご）

代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
（コード番号 2337 東証 J A S D A Q）

問合せ先 上席執行役管理本部長 吉松 健行
（電話番号 03-3502-4818）

www.ichigo.gr.jp

いちご昭和村生越 ECO 発電所の建設工事に関するお知らせ

いちごは、サステナブル（持続可能）な社会形成への貢献を標榜し、傘下の事業子会社であるいちご ECO エナジー株式会社（以下、「いちご ECO エナジー」という。）にて、地域および地球に優しいクリーンエネルギー事業を積極的に推進しております。

この度、関東最大級の発電所となる「いちご昭和村生越 ECO 発電所（43.01MW）」（以下、「本発電所」という。）の建設に関し、造成工事等の進捗に伴い、今後の EPC による本格的な建設工事の具体的な内容が確定したため、EPC である株式会社日立製作所と 2015 年 9 月 28 日付で工事請負契約を締結いたしました。また、本格的な建設工事の着工に向けて、本日、昭和村村長、昭和村議会、地権者会、EPC の方々等をお招きし、「いちご昭和村生越 ECO 発電所建設工事 起工式」を開催いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本発電所は、2018 年 2 月期の売電開始を予定しておりますが、売電開始後の想定 NOI（営業収益）は、年間 1,354 百万円を見込んでおり、ストック収益の大幅拡大に寄与いたします。

（※EPC・・・エンジニアリングの設計、資機材調達、建設工事を請け負う事業者）

1. いちご昭和村生越 ECO 発電所の概要

発電開始日	2018 年 2 月期予定
所在地	群馬県利根郡昭和村大字生越および貝野瀬地区
利用面積	約 850,000 m ²
パネル出力	約 43.01MW
パネル枚数	約 165,000 枚
年間予測発電量 （「P50」ベース）	約 5 万 MWh 一般家庭約 14,000 世帯分の年間消費電力に相当（注）

（注）1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出（出典：電気事業連合会資料）

2. いちご昭和村生越 ECO 発電所完成予想図



3. 起工式の様子



以 上

[参考]

当社ホームページより、各いちご ECO 発電所の発電状況を随時ご確認ください。
是非ご参照下さい。 www.ichigo.gr.jp/eco